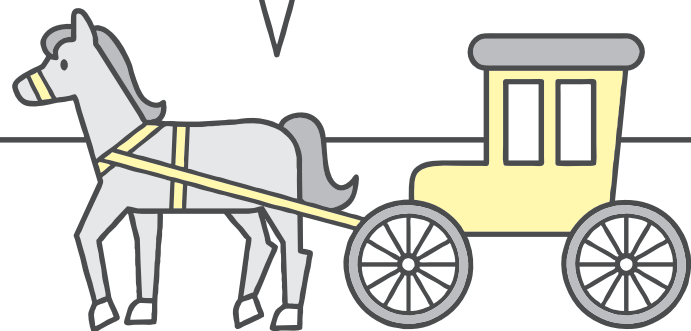
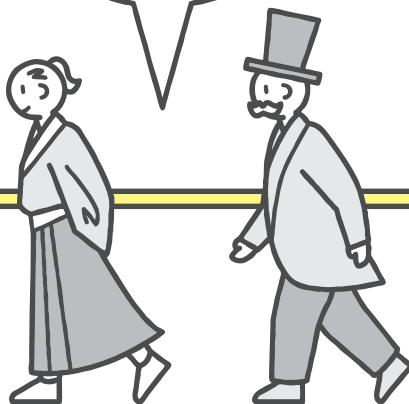


車道



歩道



交通安全の始まりは 「歩道と車道の区別」

交通安全の始まりを調べると、慶応年間、横浜の外国人居留地に建設された馬車道にて歩行者と馬車を分けるのが初めてという記録があります。それぞれが行き来しやすいように道を分ける。交通安全のルーツは他者への「おもいやり」がスタートなのかもしれません。